

スズキ、パリモーターショーで「VITARA」を発表



スズキ株式会社は、2014年10月2日*から開催されている2014パリモーターショー(2014 Paris Mondial de l'Automobile)で、新型SUV「**VITARA (ビターラ)**」を初公開した。

(※プレスデー：10月2、3日、一般公開日：10月4日～19日)

新型SUV「**VITARA**」は、スズキが「**JIMNY**」や「**VITARA**」、「**GRAND VITARA**」(日本名エスクード)で培ってきた本格四輪駆動車やクロスオーバーSUVとしての資質を受け継ぎながら、デザイン、走行性能、安全性能、環境性能など、あらゆる面で進化させた全く新しいコンパクトSUVである。卓越した走行性能を追求しただけでなく、ユーザーのライフスタイルを反映できるクルマとして開発した。

10月2日に行われた記者発表にて、スズキの鈴木俊宏副社長は「スズキはコンパクトSUVのパイオニアとして**VITARA**や**GRAND VITARA**を投入してきたが、新しい『**VITARA**』が新世代のSUVとして、**VITARA**シリーズのファンだけでなく、SUVに興味をもたれるすべてのお客様を魅了するものと信じている。」と述べた。新型SUV「**VITARA**」は、スズキのハンガリー子会社「マジャールスズキ」社が2015年初めより生産、欧州各国への供給を行っていく。

●「**VITARA**」の主要諸元：

全長：4,175mm 全幅：1,775mm 全高：1,610mm ホイールベース：2,500mm
 エンジン：M16A(1.6Lガソリン) およびD16AA(1.6Lディーゼル)

●スズキのコンパクトSUV「**VITARA**」について

スズキが1988年に欧州市場に投入した「**VITARA**」は、洗練されたデザインに本格的四輪駆動性能を持ちながら、日常の生活でも便利に使えるなど、都市型コンパクトSUVのパイオニアとして高い評価を持って受け入れられ、新しい市場を開拓した。

これに続く1998年の「**GRAND VITARA**」はオンロードでの性能を向上させたクロスオーバーSUVとして男女を問わず世界中の多くのユーザーに親しまれた。

2005年に発売した「**GRAND VITARA**」は、フルタイム4WDシステムや四輪独立懸架式サスペンションなどを採用し、高いオフロード走行性能とオンロードでのスムーズで快適な走行性能を両立させ、世界で高い評価を得ている。